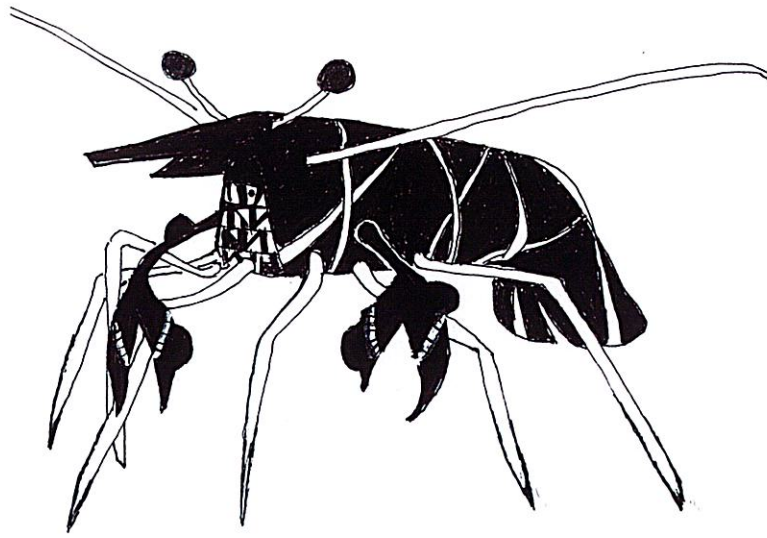


木のある暮らし

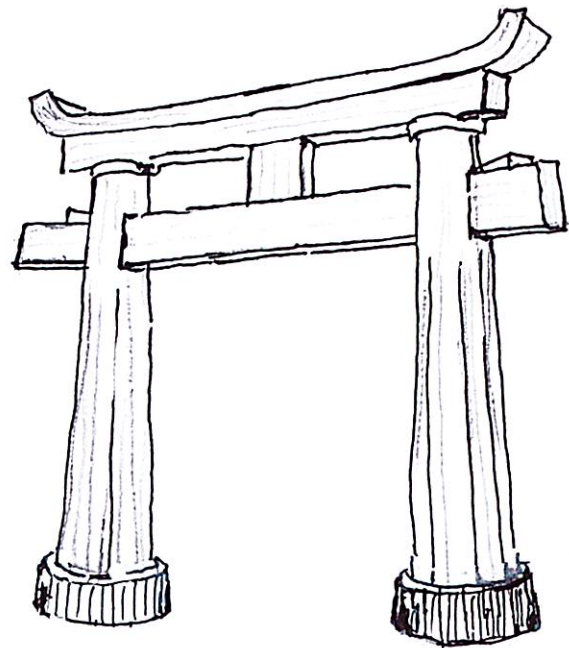
皆さんは手の届かない家具や家電の隙間に物を落として、取り出すのに苦労したことはありませんか。今回はそんな悩みを解消してくれる「ファイバースコープK1-TC 8mm」をご紹介します。スマホやPCに接続できる直径8mmの内視鏡カメラで、細い管の中にも挿入が可能。内蔵LEDライトで暗い場所でも鮮明な映像を映し出します。防水デザインなので、トイレや台所、バスルームなどの水回りにも使用でき、ケーブル部分に搭載している調光コントローラでライトの明るさを調整できます。また形状記憶ワイヤーケーブルのため、形状を維持したまま操作も可能。アタッチメントも豊富で、紛失物を探し出すミラー型、吸着する



マグネット型、引っ掛けるフック型の3種類が付属しています。エアコンの点検や車内の隙間の探し物、トイレの点検などにも大活躍することでしょう。ケーブルの長さが2mの場合は価格3,290円です。[グラフィックデザイナー：D]



新築住宅の場合、30坪くらいで200万円ほどの木材を使用しています。この住宅をゆくゆく解体することになった際に、その木材を再利用できると面白いのですが、すべての家の木材が再利用できるわけではありません。外壁が窯業サイディングだと剥がしたときにアスベストの問題などがあり廃棄処分に相当のお金がかかります。これが木材の外壁ならば（うまく外すことができれば）アスベストの問題もなく再利用が可能です。今は30坪の家を解体する費用は200万円を超えるでしょう。解体時に出る



木材は、やり方次第で次の建物に使うこともできます。手壊しで解体工事を行えば、断熱材も再利用が可能かもしれないと考えたりしています。



カサシマ

〒007-0891
札幌市東区中沼西1条2丁目2-5
電話：011-792-4388
FAX：011-792-4377
E-mail: mail@kasashima.co.jp



間伐で未来につなぐ北の森

カサシマ通信



第49号

令和8年3月27日

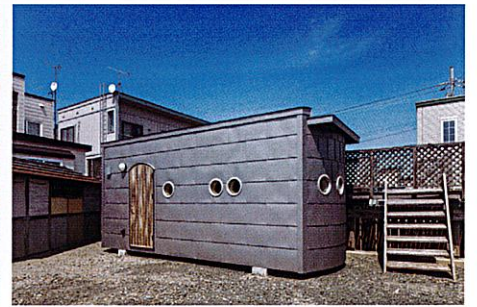
発行元/カサシマ工務舎

「笠ランド」2026春 再オープン!

事務所の向かいにあるカサシマ運営のキャンプ場「笠ランド」。冬の間は公開をお休みしていましたが、26年5月頃より再オープン予定です。当社の木製コンテナとウッドデッキを設置しており、気軽にアウドアレジャーを楽しめる場として公開いたします。利用をお考えの方はお気軽にお問い合わせください。



カサシマ



職人のこだわり

～木製コンテナハウス～

富良野にて木製コンテナハウスを設置しました。6m型4台と3.5m型1台を繋ぎ合わせ住宅にする形です。コンテナハウスを組み合わせて大きな住宅として使用する場合は、連結部分をあらかじめ開けておき、基礎の上で設置して繋がります。設置する現場に立ち会ったのですが、吊り下げたコンテナが落下しそうな感じがしてヒヤヒヤしました。

工場内で作ったコンテナハウスが現地に運ばれ、1台1台を吊り上げて基礎の上に置かれていく様は圧巻の一言です。危険と隣り合わせの現場ですが、現地で立ち合いができたのは良い体験となりました。



サエキ

カサシマ工務舎

<http://www.kasashima.co.jp/>

家づくり記録簿

建築の現場で仕事をしていると、1棟の物件に何百人もの人が携わっていると感じます。現場で作業をする大工さんや電気屋さん、設備屋さんはもちろんのこと、資材を運んでくれる運送屋さん、お風呂を組み立ててくれる専門業者さん、それらを作っているメーカーさんなど、家を建てるために尽力している人の数は膨大です。これらの方々が皆、お客様の喜んでくれる顔が見たいという気持ちで各々の目標を立て協力合っているのです。そんな中で私にできることは中軸としてお客様と関係会社さんの間に立ち、双方の思いを汲み取りながら仕事をする事だと感じています。家づくりに携わった皆さんに「協力してよかった」と思ってもらえるよう、これからも頑張っていきたいです。



ガモウ



イラスト：ノンコ

アフターレポート

築32年が経過した戸建てのお施主様より「1階の脱衣所の天井から水漏れがした」という連絡を受けました。その住宅は1階がコンクリート造、2・3階が木造の建物です。さっそく現地に赴き調査を行ったところ、1階の脱衣所の暖気が天井裏に侵入し、コンクリート（スラブ下）に結露ができて、天井に水滴が滴り落ちたためとわかりました。

解決策としてコンクリートの断熱されていない部分にウレタンスプレー（断熱材）を用いて施工した上で、暖気が天井裏に伝わらないようポリフィルムを貼りました。



このような構造の建物の場合、断熱の処理をしっかりと行うよう、施工担当者に指導してまいります。



パンパ

補助金情報

～「先進的窓リノベ2026事業」～ (環境省)

既存住宅の窓・ドアを省エネ効果の高い断熱窓・断熱ドアに改修する費用に対して補助金がもらえる制度をご紹介します。

熱の出入りが多い窓とドアをしっかりと断熱することで、外気の影響を受けにくくなり室内の暖気や冷気を逃すことなく、暑い夏も寒い冬も快適な住環境を整えます。築年数が経っていて冷えるを感じる方は注目していただきたい制度です。

■対象期間

2025年11月28日以降に対象工事に着手したもの。交付申請期間は遅くとも2026年12月31日まで。（予算上限に達した場合は当該時点まで。締切は予算上限に応じて公表）

■補助金上限

実施する補助対象工事の内容に応じて定額（一戸当たり5万円～最大200万円まで）

■補助対象となる工事

- ・窓ガラス交換
- ・内窓設置
- ・外窓交換（カバー工法・はつり工法）
- ・ドア交換（カバー工法・はつり工法）

※合計補助額が5万円以上であること

対象要件や補助金額など詳細については「先進的窓リノベ2026事業」のホームページでご確認いただけます。

なお本事業は住宅の所有者が窓リノベ事業者（本事業の登録事業者）と契約して行うリフォーム工事のみ対象となります。

当社も事業者登録をしておりますので、興味のある方はご相談ください。



カサシマ

HBCテレビの『鯉が行く！のりのり散歩』（毎週土曜日 午後1時30分～）にて、当社の商品「コンテナハウス ニ・ポンチセ」が紹介されることになりました。番組ではコンテナハウスへのこだわりについて取り上げていただけるとのことで、スタッフの皆さんにもとても親切にさせていただいて、撮影も無事に終わることができました。笠ランドのマスコットキャラクター「カサクマ」も紹介される予定です。

今回、このような形で当社の商品をご紹介いただけることを大変光栄に思っております。これからも日々、良い商品をお届けできるように、そして地域の皆さまに貢献できるように、より一層努力して参ります。

なお、当社が紹介されている回のオンエアは4月中の予定です。日程が決まりましたらHP上でもお知らせいたしますのでぜひご覧ください。ぜひ幸いです。



ハヤカワ



つれづれ日記